島根県立図書館報

図書館だより

第164号
平成17年5月

市民の皆様のコミュニティーセンターとして

松江市立図書館長　川津　啓義

松江市総合文化センターは、別の名を「市民の杜」とも言い、市民の文化活動の拠点として親しまれ、木々に囲まれた佇まいに文化の香りを醸し出している。この建物は、複合施設として「プラバホール」と「松江市立図書館」が共有し、それぞれの機能を生かしながら見事に共存している。

小泉八雲没後100年の昨年は、プラバホールにおいて記念式典が行われ、続いて、松江国際シンポジウム、演劇公演「八雲の潜戸」など、八雲を偲ぶ記念行事が目白押しであった。松江市立図書館でもタイアップして、特別展示「小泉八雲展」・館報「ちどり」で特集を行った。これらの企画は、日本の心の最良の理解者としての小泉八雲を21世紀にどう位置づけ再評価していくかが大きなテーマであった。

引き続いて今年は、島根大学附属図書館で「小泉八雲特別展」が計画されている。未公開の貴重な資料が多くあり、期待される。また、県立図書館、市立図書館でも、同時期に特別展を企画しており、これらの機会を通して市民の皆様が小泉八雲をより身近に感じ、再認識していただければと願っている。

松江市立図書館においては、本年度からインターネットによる「蔵書検索システム」を開始した。また、パスワードを使って自宅から貸出状況の確認や資料の予約が可能になった。これからは、専門的な学術情報を持つ島根大学附属図書館と郷土資料など地域の特色を持つ県立図書館・市立図書館とが密接な協力体制のもとに、新しいシステムを構築する必要に迫られている。こうしたスピーディーなＩＴ化、情報ネットワーク化の整備・充実は時代のニーズであるが、同時に、図書館の大きな魅力としてのレファレンスを大切にしたい。専門職の司書のキャリア・経験がきめ細かいアドバイザーとして生き、図書館利用者の皆様のニーズに応えるべく更に研鑽することで質を高め、豊かな情報の提供ができる生き生きとした空間を創造することも図書館の使命であると考えている。

「市民の杜」の楠に囲まれた松江市立図書館が、市民の皆様のコミュニティーセンターとして広く親しまれ、情報社会における生涯学習の場としてお役に立てればと思っている。

県立図書館の市町村協力巡回・一括貸出

県民の皆さんが本や資料を使いたいとき、身近にあって利用しやすいのは市町村立図書館です。

県立図書館では、広く県民の皆さんに図書館サービスを提供していくため、市町村の図書館を巡回し、情報交換や運営相談、貸出図書の配送・回収をする巡回協力事業を実施しています。

また、図書館・公民館・保育所等へ図書の一括貸出も行っていますので、ぜひご利用ください。

平成17年度の市町村立図書館等への巡回スケジュール

巡回市町村／巡回月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大田・江津・浜田・益田	(年８回)	○	☆	○		○	☆	○			☆		○
安来・松江・出雲	(年６回)	○		○			○		○		○		○
平田・大社	(年５回)	○			○			○		○		○	
伯太	〃			○			○		○		○		○
東出雲・佐田	〃		○		○			○		○		○	
大東・木次・飯南・仁多	〃	○		○				○		○			○
斐川・多伎・仁摩	〃		○		○		○			○		○	
川本・邑南・石見	〃		○		☆		○		☆		○		
桜江・金城・旭	〃			○		☆		○		☆			○
津和野	〃	○				○		☆		○			☆
日原・六日市	〃	○			☆	○			☆	○			
美都	(年４回)	○				○		☆					☆
隠岐の島	〃			○		○		○					○

☆印は西部読書普及センターからの巡回

平成17年度の市町村への一括貸出

貸出市町村	配本・特別貸出施設（各施設500冊以内、年２～３回入替）
松江市	公民館（島根、美保関、八雲等）、保育所（野波、マリン）ほか
雲南市	公民館（温泉、田井、掛合）、幼稚園（三刀屋、加茂）ほか
出雲市	図書館（佐田、湖陵）、小学校（須佐、窪田）ほか
大田市	図書館
江津市	保育所、児童館
東出雲町	図書館、出雲郷公民館
奥出雲町	公民館（亀嵩、三沢、布勢、阿井、横田、馬木）、小学校（横田、馬木、鳥上）
飯南町	図書館、志々公民館、保育所（桜ヶ丘、さつき）、小学校（頓原、志々、赤名、来島）
温泉津町	コミュニティセンター
美郷町	林業総合センター、公民館、都賀保育園ほか
邑南町	羽須美分館、公民館（口羽、日和、日貫、中野、井原、矢上）
弥栄村	公民館（杵束、安城）
津和野町	図書館
日原町	図書館、３保育所
柿木村	基幹集落センター
六日市町	図書館
隠岐の島町	公民館（布施、都万、五箇）、保育所（日の丸、ごか、都万、中村）ほか
海士町	５公民館、小学校（福井、海士）、海士中学校
西ノ島町	公民館（中央、黒木）、美田児童館、美田小学校
知夫村	公民館、知夫小学校、郡保育所

このほか、多数の学校・保育所・文庫等に100冊以内３ヶ月間の団体貸出を行っています。

お知らせ

平成17年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)決定

標記について、島根県では「六日市町立図書館」と「ブックランド古志」(出雲市)が選ばれ、４月23日に文部科学大臣表彰を受けられました。

知っ得！図書館サービス

～その７～

学校サービス編

島根県立図書館は学校へさまざまな支援（サービス）をしています

先生方の教材研究・資料収集のお手伝いをします

TEL
0852-22-5739
（参考資料室）

体験学習

１日から２日コースで島根県立図書館の職場体験ができます。本の配架・新聞の製本などの作業や情報検索の方法も学習できます。

団体貸出（学校・学級単位）ができます。
100冊　３ヶ月
事前にお電話ください
TEL　0852－22－5730
（館外奉仕室）

調べ学習（授業）に対応します。
郷土ほかさまざまなテーマの情報収集ができます。
１階ホールには中高校生対象のジュニアコーナーがあります。

学校図書館ボランティアの支援（資料収集・レファレンス）をします。
こども室では、こどもの本の研究書を重点的に収集しています。

職員の案内で施設見学ができます。

普通は入れない地下書庫に入ることもできます。

子ども室の『おはなしのへや』で読み聞かせやブックトークをします。

事前の打ち合わせや申し込みが必要です。
詳しくは 0852-22-5734（資料情報グループ）にお問い合わせください。

平成17年度館内資料展示計画

月	テーマ	内容
4	博覧会の本 ー愛・地球博にあわせてー	今年３月から９月まで開催の「愛・地球博」にあわせて、同博覧会についての本、雑誌、期間中上演されるミュージカル「あいと地球と競売人」などについて紹介。また、過去に日本や世界各国で行われた万国博覧会の歴史についての本も展示する。
5	科学の世界に親しもう	最近、子どもの理科離れ傾向が懸念され、メディアでも理科の実験を取り上げたり、出版物も多くなっている。また、今年はアインシュタインが「相対性理論」を発表して100年に当たることから、科学に親しめるような出版物を紹介する。
6	自然災害から身を守る	最近、頻発する自然災害に対し家庭でできる災害対策の本を紹介し、その意識を啓発する。併せて、自然災害が起こるメカニズムやその対策についての資料も展示する。
7	宍道湖の自然を考える	宍道湖・中海のラムサール条約登録に向けての動向と、宍道湖・中海の自然や生物に関する資料を紹介する。
8	「源義経」の人物像にせまる	ＮＨＫ大河ドラマで放送中の「義経」。その人物像やとりまく人々について、伝記やドラマの原作『宮尾本平家物語』などにより紹介する。
9	動物の命を大切に	全国では、毎年多くの犬や猫が飼えなくなったなどの理由により、保健所に引き取りに出され処分されていることから、動物愛護週間（９月20日～26日）にちなんで動物の愛護と適正な飼養についての資料を展示する。
10	日本の百選	「名水百選」「日本百名山」など国、自治体、民間団体が後世に残そうと選定した日本全国の自然、文化、観光などを紹介した図書を展示する。
11	内閣制度１２０年	今年は内閣制度確立（1885年12月22日）から120年目に当たることから、日本の政治を振り返り、内閣制度の歴史的変遷とその背景について関係資料を展示する。
12	現代を生きるこどもの心	最近は、児童・生徒のための人生訓、身上相談など、こども達を対象とした「生き方」の指南書的な出版物が増加傾向にある。その中からこども達の心をテーマとした新刊書を中心に紹介する。
1	喫茶を楽しむ	県内には有数なお茶どころがあり、日常的に喫茶を楽しむ習慣が浸透していることから、世界各国の喫茶習慣、茶文化事情などを紹介する。
2	雑誌・新聞にみる島根の戦後復興	島根県の戦後復興状況について、終戦後４年間のＧＨＱによる出版検閲や、社会の変化を当時の出版物などを中心に紹介する。
3	新しいスタートに臨んで	春は、進学、就職する人をはじめ、多くの人にとって新たな一歩を踏み出す時期である。新生活に役立つ本、応援団になる本などを紹介する。

行　事　予　定

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	2	3	4
5	6 休館日	7	8 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	9	10 出雲國風土記を読む会 13：30～15：00	11 古文書を読む会(近世初期) 10：00～12：00 お話の会 13：30～14：30
12	13 休館日	14 成人読書会 13：00～15：00	15 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	16	17	18 古文書を読む会(中世) 13：30～15：00
19 しまね文学散歩 10：00～12：00	20 休館日	21	22 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	23	24	25 子どもおたのしみ会 10：00～11：00
26	27 休館日	28	29 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	30 月末休館日		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休館日	5	6 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	7	8 出雲國風土記を読む会 13：30～15：00	9 古文書を読む会(近世初期) 10：00～12：00 お話の会 13：30～14：30
10	11 休館日	12 成人読書会 13：00～15：00	13 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	14	15	16 古文書を読む会(中世) 13：30～15：00
17 しまね文学散歩 10：00～12：00	18 海の日 休館日	19	20 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	21	22	23 子どもおたのしみ会 10：00～11：00
24	25 休館日	26	27 親子で絵本を読む会 15：00～15：30	28	29	30 月末休館日
31						

利　用　案　内

● 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるときはその前日）
年末年始　12月28日～1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

● 開館時間（子ども室の開室時間も同じ）
火曜日～金曜日　4月～9月　9時～19時
10月～3月　9時～18時
土曜日・日曜日　通　年　9時～17時

● 貸　出
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料（古いものも、新しいものも）を収集・保存しています。ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行　島根県立図書館　〒690-0873 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
（県庁前バス停下車　県庁西側へ徒歩3分）FAX 0852-22-5728
発行日　平成17年5月20日
ホームページアドレス　http://www.pref.shimane.jp/section/kento